

与那原中学校 国語科シラバス 3学年

1 授業のねらい(身に付けて欲しい力)

教科書名 (現代の国語 3)

- ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 授業の進め方

- ・単元の始めに学習の見通しを立てる。
- ・授業の始めに今日のめあてを確認し、身に付けたい力を確認する。
- ・教師の指示や説明に従って学習課題に取り組んでいく。
- ・授業の終わりにわかったことや身に付いた力などを振り返る。

【振り返りの視点】

- ①わかったこと・わからなかったこと
- ②できたこと・できなかったこと
- ③身についた力とそれをどう生かせるか
- ④疑問に思ったこと・知りたいこと
- ⑤友達から学んだこと・参考にしたこと

3 学習上の留意点

- ・学習用具の準備を徹底し、忘れ物をしない。
- ・授業に積極的、協力的に取り組み、教師の説明や発表者の発言をしっかりと聞く。
- ・授業のワークシートは必ず提出する。

4 補助教材の活用方法(自学自習の進め方)

- ・辞書やワークブックを普段から活用する。
- ・国語の授業で身に付けた力を生かして、自主的に読書に励む。

5 テスト

- ・授業で取り組んだ指導事項について出題する。
- ・教科書で扱われている教材以外からも出題する。

6 評価の内容と方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容	・評価問題 ・ミニテスト ・各種提出物 ・単元テストなど	・評価問題 ・ミニテスト ・各種提出物 ・単元テストなど	・課題 ・各種提出物 ・学びに向かう姿勢
方法	評価内容の項目ごとの満点に対して A：80%以上 B：40%以上80%未満 C：40%未満 と達成率で評価を算出し、総括して『知識・技能』の評価とします。	評価内容の項目ごとの満点に対して A：80%以上 B：40%以上80%未満 C：40%未満 と達成率で評価を算出し、総括して『思考・判断・表現』の評価とします。	評価内容の項目ごとの満点に対して A：80%以上 B：40%以上80%未満 C：40%未満 と達成率で評価を算出し、総括して『主体的に学習に取り組む態度』の評価とします。

7 授業計画(見通しを持って予習・復習の自学学習に取り組みましょう。提出物も忘れずに!)

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
I	4	言の森【読む(詩)】	単元テスト	○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。
	5	握手【読む(小説)】 言葉発見! 敬語のはたらき グループディスカッション	漢字テスト	○「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ○敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 ○「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら

学 期	6	合意形成に向けて【話す・聞く】漢字を身につけよう①	ワークシート	ら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ○※1第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ○「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。
		「批判的に読む」とは【読む(評論)】間の文化【読む(論説)】パブリックスピーキング 状況に応じて話す力を養う【話す・聞く】漢字を身につけよう② 俳句の世界／俳句十句【読む(解説/俳句)】 コラム 夏井いつきの 赤ペン俳句教室 批評文 観察・分析を通して評価する【書く】 言葉発見 2 和語・漢語・外来語	振り返り パフォーマンス課題	○「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ○※1 ○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 ○「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ○「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 ○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ○※1 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。
		海を越えた故郷の味【読む(随想)】漢字を身につけよう③ フロン規制の物語——〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざままで【読む(論説)】 文法の窓 表現につながる文法 課題作文 条件に応じて説得力のある文章を書く【書く】		○話や文章の種類とその特徴について理解を深めている ○「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。
2 学 期	10	漢字を身に付けよう④ 和歌の世界—万葉集・古今和歌集・新古今和歌集【読む(古文)】 コラム 和歌がつながる思い おくのほそ道【読む(古文)】 論語【読む(漢文)】	単元 テスト 漢字 テスト	○※1 ○歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 ○歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。
		漢字一字 自分自身や社会を見つめる【書く】 漢字を身に付けよう⑤ マンガ 情報の扱い方【読む(情報)】/見たいものだけ見る私たち【読む(論説)】/情報の信頼性を確かめる【話す・聞く】 【読む(実用文・図表)】 言葉発見 4 慣用句・ことわざ・故事成語 漢字を身に付けよう⑥ 初恋【読む(詩)】 コラム 文語定型詩と口語自由詩	ワークシート 振り返り パフォーマンス課題	○時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ○歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ○「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ○「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。 ○※1 ○「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。
	11	漢字のしくみ 四字熟語		○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。 ○※1 ○「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
		故郷【読む(小説)】		○※1、理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使っている。 ○「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 ○「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ○「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ○※1 ○「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
	12	漢字を身に付けよう⑦ 私とは何か【読む(論説)】 坊っちゃん【読む(小説)】		○「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ○「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ○※1
【話す・聞く】【書く】名言集 中学校生活を振り返って 漢字を身に付けよう⑧			○※1	